

# この楽器「迷い子」です!

警視庁遺失物管理所「探訪記」

だそうだ。ところで読者の中には愛器を電車やタクシーに忘れた経験をお持ちの方も多し。プロ奏者の間でも、ふと気づいたら商売道具を何処かに置き忘れてた、なんていう話はよく聞く話なのだ。もちろんこれらの楽器類も、盗まれた場合は別としてみなここに「漂着」する仕組みになっている。

一体その数はどれだけのものか? どんな楽器がここに集まって来るのか? 興味津津、いや、社会勉強のつもりで警視庁に取材を申し込んでみた。

——楽器類は年間何点くらい流れて来ますか?

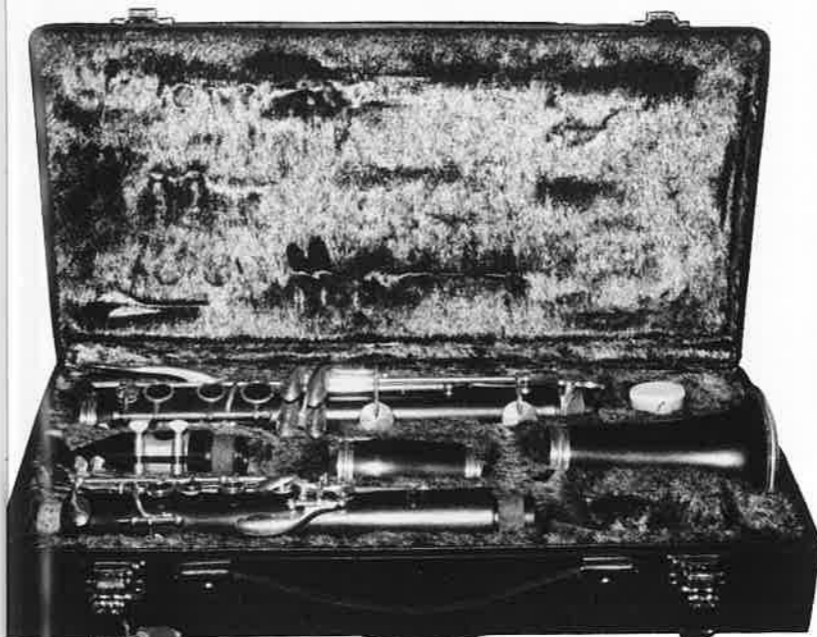
町田所長 多くはないですよ。私が調べたところでは、昨年一年間に58点ありました。今年の分を見ますと、この8月

に競売に付されたのが14点、中でも管楽器となると微々たるものでしょうね。

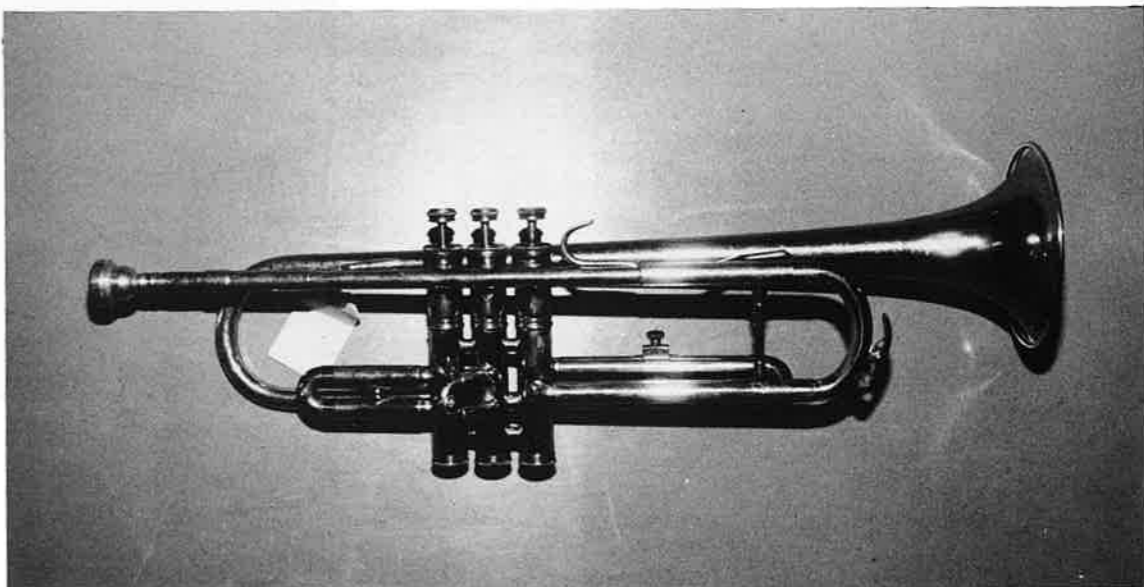
——競売されたものが業者の手で売られますよね。その放出会でフアゴットという高価な楽器が数本売られていたという話を聞きました。

町田所長 はあ、そうですね。さっきも保管庫をひと廻りして来たんですがケースに入っていると楽器かどうか私共の目には分からない。ちょっと一緒に見てみますか?

ということで、親切な町田所長じきじきの案内で、保管庫にカメラを持ち込ませてもらった。各階の広大なフロアにスチール棚がズラリと並び、日付順に美に彫った品々がギッシリ詰まっている。ギターやキーボードが目立って多いが、



写真の品のメーカー名、楽器の状態などは残念ながらここには詳述できない。この面での管理・制限は厳格である。



それらを見無視して管楽器を探す——あった。まだ新品とおぼしきクラリネットを発見。新品ながら、ケースのちょっとしたキズ、掃除具の汚れなどに持ち主の温もりが感じられる。が、ここでじっ

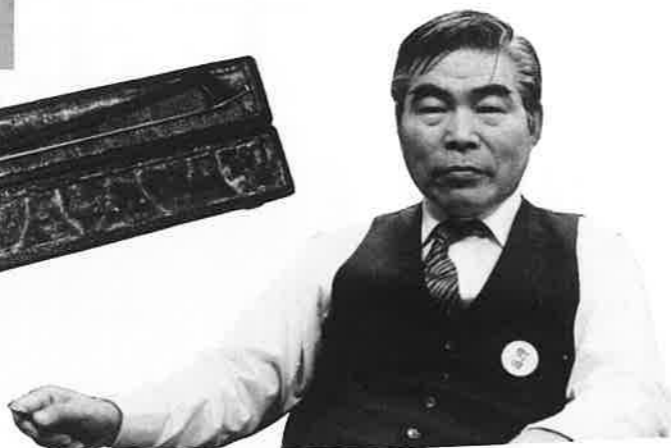
ひと雨降るごとにドサドサッと槍ならぬ傘が降ってくるところがある。

ここは東京・飯田橋にある警視庁遺失物管理所——都内の忘れ物の集積場だ。電車、バス、タクシー、デパートなどでの忘れ物も一定期間を経てすべてここに集まって来る。その数ざっと年間1000万点。うち4分の1を占める26万点が傘で、忘れ物の王座の地位を守っている。ここでは、ひと雨2500本、と言うの

と持ち主が現われるのを待っているのかと思ふとどことなく薄ら寒い……。今度は裸のラッパ、またクラリネット、次はバイオリン、最後に非常に高価そうな弓など、駆け足でひと廻りしただけでも写真でご覧のような「成果」が得られた。もちろんこれですべてではない。

——忘れ物が流れる経路はどうなっているんですか?

所長 その地区の警察に届けられたものは、14日間の公告後にここに集まって来る。ただし国鉄、営団・都営地下鉄の場合はその管理所に保管された後、直接こちらに集められます。だから、失くされてから早いもので2週間、遅いものでも1ヶ月以内にはすべてこちらに持ち込まれるわけですね。ここでは6ヶ月間保管します。6ヶ月



親切な町田所長さん。



過ぎると拾得者がその権利を持つ。ただし拾われた方もその後2ヶ月以内に申し出ないとその権利が失われるんです。その後は都の所有になる。それを年に数回に分けて競売に付しているわけです。

——持ち主が現われた場合、どうやって確認するんですか?

所長 品物はすべて拾われた状況も含めて記録されてましてね、お見えになった方に状況をお聞きして照合する。この辺は係官のテクニクもあるんです。一番困るのは何と言ってもハダカ現金。

——あの大貫さんもここに現えられたんでしたねえ。お金も随分届けられるんですか?

所長 忘れ物の第2位が「銭入れ」なんです。金額にして1年にざっと22億円。——凄い金額。それは都内だけでですか?

所長 警視庁管内です。でも60パーセントは落とし主の手に戻ります。特に大きなお金は100パーセント戻る。

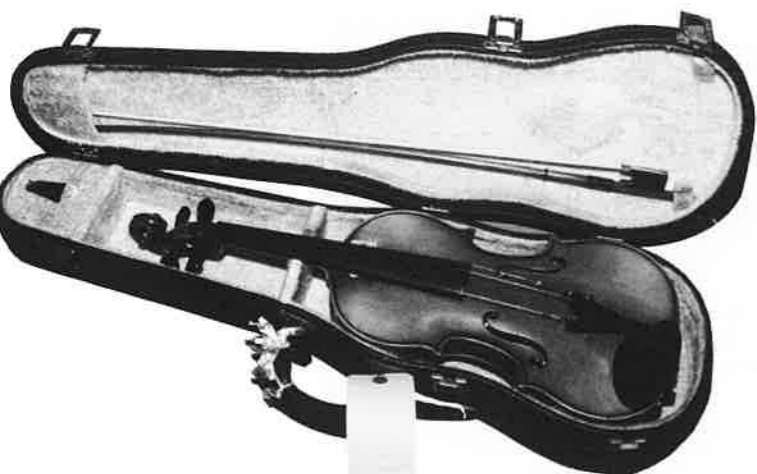
——その他、忘れ物のランキングは?

所長 第3位が衣類、次にカバン、時計の順でしょうね。とにかく傘には我々も頭を抱えます。まず落とし主は現れない。しかも1本にかかる手数は他のものと同じなんですから——。

——珍品もあるでしょう?

所長 お骨。年に3〜4体ほど廻って来ます。カトラ、入れ歯も多いですね。とにかく我々がお願したいのは、持ち物にはごまめに住所、氏名を記して頂きたいということなんです。手がかりさえあれば必ずご連絡して頂きます。簡単なことなんですけどねえ、皆さんなかなか……。

はたして、楽器または楽器ケースに名前と住所を記している読者は何人いるだろうか? 高価な楽器をお持ちのプロの



この記事作成中に編集部にて楽器紛失の情報が入りましてお知らせします。去る10月28日、西武新宿線の新宿・花小金井間で東京医科歯科大生・守屋正也さんのオIボエ(ミラフォン91A・番号51314)が紛失しました。その後八方手を尽くして探したのですが未だに出て来ません。盗難のおそれもあるため、都内・地方の質店等で同器を見かけた方は是非守屋さん宛て一報下さい。連絡先は0424(63)0412。

方たちもいかなものだろうか? お酒の入る機会の多いこれからのシーズンに向けて、本誌も「名前入れ」キャンペーンにひと役買って出たい。

ところで、車内でバイパーズをお読みのあなた、熱中し過ぎて網棚の楽器をお忘れにならないよう——。